

18 藩政／在方／借入金返済日延・猶予願書 勘定所

(市村南組借入金返済一件関係一括 文化6年2月～文政10年10月) 包紙一括		24点	ひ248
[口上覚](包紙) 菊池孝助・大嶋磯右衛門→		包紙・1点	ひ248-1
菊池孝助他一名用状[口上覚](市村南組借入金返済未納の件召還の上尋問願につき) 菊池孝助・大嶋磯右衛門→	3月	横切継紙・1通	ひ248-2
弥右衛門書状(市村南組貸金滞納の件取計い方等相談につき) 弥右衛門→御郡方様	3月21日	横切継紙・1通	ひ248-3
市村南組柳右衛門他七名内借金証文写[御内借金証文之事](金40両を借主持分の内収納粉を引当に内借金受取につき) 市村南組柳右衛門・同断長左衛門・同断弥五八他5名/(奥書)深美六左衛門/(奥書)小野唯右衛門→大嶋武左衛門様	文化13年子11月	横切継紙・1通	ひ248-4
市村南組柳右衛門他七名内借証文写[御内借金証文之事](金30両を借主持分の内収納粉を引当に内借金請受取につき) 市村南組柳右衛門・同断長左衛門・同断弥五八他5名/(奥書)深美六左衛門/(奥書)小野唯右衛門→菊池伊惣治様	文化13年子11月	横切継紙・1通	ひ248-5
市村南組惣惣代蔵之助他二十二名連印証文[差上申一札之御事](拝借金返済のため掛り口入にて善光寺祠堂金等450両借入金返済約定につき) 市村南組惣惣代蔵之助・同断幸八・同断政七他20名→深美六左衛門様・深美甚十郎様	文化9年申12月	横切継紙・1通	ひ248-6
市村南組手入掛り三輪六十郎承書写[覚](舟場揚銭を以て返済困難のため利安にて450両拝借につき) 市村南組手入掛り三輪六十郎→深美六左衛門殿・深美甚十郎殿	文化9年申12月	縦紙・1通	ひ248-7
某用状(市村南組9名分席配書付)	(文化)	切紙・1通	ひ248-8
家老申渡書(船渡揚銭勘定役拝借掛へ上納等市村南組拝借金返上仕法村掛勘定役へ申渡につき) (家老)→御郡奉行中	(文政6年)2月20日	横切継紙・1通	ひ248-9
某用状(未年から酉年まで市村南組中借金書上につき) 下ケ札あり	(文化11年)	横切紙・1通	ひ248-10
(船渡揚銭入料37ヶ条書上帳)	(文化)	横長半・1通	ひ248-11
市村南組御借主柳右衛門他三名請書[差上申御請証文之事](菊池幸助他1名よりの拝借金返済遅延のため来月2日返済命令御請につき) 市村南組御借主柳右衛門・同断良左衛門・同断弥五八他1名/(奥印)名主兵左衛門→御郡御奉行所 端裏	文政10年亥3月	縦紙・1通	ひ248-12

書「二月廿七日南組来月二日迄日延」			
市村南組願人長左衛門他三名請書〔乍恐以口上書御日延奉願上候御事〕(菊池幸助他1名よりの拝借金返済再遅延により船揚銭の下渡しにて返上のため返済日再11日まで延期願につき) 市村南組願人長左衛門・同断柳右衛門・同断良左衛門他1名／(奥印)名主兵左衛門→御郡御奉行所 端裏書「二月廿七日南組十一日迄日延」	文政10年亥4月	豎継紙・1通	ひ248-13
市村南組御借主柳右衛門他三名返答書〔御尋ニ付乍恐以書付御答奉申上候〕(菊池幸助他1名よりの拝借金返済再遅延の件船揚銭の下ケ金なしのため番所揚銭下ケ金をもって返済の旨返答につき) 市村南組御借主柳右衛門・同断良左衛門・同断弥五八他1名／(奥印)名主兵左衛門→御郡御奉行所 端裏書「西組四月廿九日迄日延」	文政10年亥4月	豎継紙・1通	ひ248-14
市村南組御借り主長左衛門他三名日延証文〔乍恐以書付奉願上候〕(市村南組水主菊池幸助他1名よりの拝借金返済遅延の件番所揚銭なしのため20日まで返済延期願につき) 市村南組御借り主長左衛門・同断弥五八・同断良左衛門他1名／(奥印)名主兵左衛門→御郡御奉行所 端裏書「四月十二日南組廿日迄日延」	文政10年亥4月	豎紙・1通	ひ248-15
市村南組御借り主長左衛門他三名日延証文〔乍恐以書付御日延奉願上候御事〕(市村南組水主菊池幸助他1名よりの拝借金返済遅延の件番所揚銭なしのため29日まで返済延期願につき並びに返済手段世話する旨町宿役人奥印) 市村南組御借り主長左衛門・同断弥五八・同断良左衛門他1名／(奥印)名主兵左衛門／右村(市村南組)御町宿中町与惣右衛門→御郡御奉行所 端裏書「南組四月廿九日南組廿日迄日延」	文政10年亥4月	豎紙・1通	ひ248-16
中町東作願書〔乍恐以書付奉願上候〕(市村南組水主菊池幸助他1名よりの拝借金返済遅延の件私預かり返済手段報告のため来月10日まで猶予願につき) 中町東作→御郡御奉行所 端裏書「東作十日迄日延」	文政10年亥4月	豎紙・1通	ひ248-17
中町東作願書〔乍恐以書付御日延奉願上候〕(市村南組水主菊池幸助他1名よりの拝借金返済遅延の件返済手段報告20日まで再猶予願につき) 中町東作→御郡御奉行所 端裏書「東作廿日迄日延」	文政10年亥5月	豎紙・1通	ひ248-18
市村南組御借り主長左衛門他三名願書〔乍恐以書付御日延奉願上候〕(市村南組水主菊池幸助他1名よりの拝借金返済遅延の件番所揚銭なく返済手段なしのため22日まで返済延期願につき並びに返済手段世話する旨町宿役人奥印) 市村南組御借り主長左衛門・同断弥五八・	(文政10年)亥8月	豎継紙・1通	ひ248-19

18 藩政／在方／借入金返済日延・猶予願書

同断良左衛門他1名／(奥印)名主兵左衛門／右村(市村南組)御町宿中町与惣右衛門→御郡御奉行所 端裏書「四月十二日迄日延南組」			
市村南組長左衛門他三名日延一札[差上申御日延一札之御事](市村南組水主菊池幸助他1名よりの拝借金9月20日まで返済する旨につき) 市村南組御借り主長左衛門・同断弥五八・同断良左衛門他1名／(奥印)同村(市村南組)名主兵左衛門・御町宿与三左衛門→御郡御奉行所 端裏書「四月十二日迄日延南組」	文政10年亥8月22日	縦継紙・1通	ひ248-20
市村南組長左衛門他三名願書[差上申一札之事](菊池幸助他1名よりの拝借金舟番所入用をもって返済願につき) 市村南組長左衛門・弥五八・良左衛門他1名／(奥印)同村(市村南組)名主兵左衛門・御町宿与惣右衛門→御郡御奉行所 端裏書「南組已来之取極事」	文政10年亥8月27日	縦継紙・1通	ひ248-21
(包紙) 市村南組→上		包紙・1点	ひ248-22
市村南組長左衛門他三名日延一札[差上申御日延一札之御事](市村南組水主菊池幸助他1名よりの拝借金再度日延了承のため返済する旨につき) 市村南組長左衛門・弥五八・柳右衛門他1名／(奥印)同村(市村南組)名主兵左衛門・御町宿与惣右衛門→御郡御奉行所 端裏書「四月十二日迄日延南組」	文政10年亥9月21日	縦継紙・1通	ひ248-23
市村南組名主兵左衛門他一名済口証文[乍恐書付済口申上候](市村南組水主菊池幸助他1名よりの拝借金返済3年分利金返済・1年分利金は元金へ繰入れ20年賦にて返済の旨貸主と和談につき) 市村南組名主兵左衛門・中町東作→御郡御奉行所 端裏書「文政十一年子三月廿九日済口証文市村南組」	文政11年子3月28日	縦継紙・1通	ひ248-24
(新町駅産物方世話役人産物木綿布購入の内借金返済日延願関係書類綴 慶応4年3月～4月)		9点	ひ247
[覚](町駅産物方世話役5名内借金取調書)	(慶応4年)	切紙・1通	ひ247-1
(新町駅産物方世話役・取締役7人名面書)	(慶応4年)	切紙・1通	ひ247-2
小徳間村庄左衛門他五名願書[差出シ申一札之事](金子返納のため家財等売却の件宥免願につき) 小徳間村庄左衛門・同断新太郎・同断伊助他3名／(奥書)新町宿取締役鈴木助左衛門・同断小林安右衛門→御内借御掛り御役所	慶応4年辰3月18日	縦半・1冊	ひ247-3
世話役太助願書[差出シ申上一札之事](内借金返金困難のため4月下旬まで日延願につき) 世話役太助→御取締衆中	慶応4年辰3月	縦半・1冊	ひ247-4
世話役伊助願書[差出シ申上一札之事](産物布購入の内借金返済困難のため4月15日まで日	慶応4年辰3月	縦紙・1通	ひ247-5

延願につき) 世話役伊助→御取締衆中			
世話役富作願書[差出シ申一札之事](産物木綿布購入の内借金返金困難のため日延並びに分割払願につき) 世話役富作→御取締衆中	慶応4年辰3月28日	縦紙・1通	ひ247-6
庄左衛門願書[差出シ申一札之事](国産物木綿布購入の内借金返金困難のため4月まで返済願につき) 庄左衛門→御取締衆中	慶応4年辰3月	縦紙・1通	ひ247-7
伊左衛門願書[差出シ申一札之事](国産物木綿布購入の内借金返金困難のため4月まで返済願につき) 伊左衛門→御取締衆中	慶応4年辰3月	縦継紙・1通	ひ247-8
新町駅御産物方取締役田中喜間八他一名申上書[乍恐以書付奉願上候](新町駅産物方世話役5名産物木綿布購入入金返済困難のため返済日延願並びに日延書提出につき) 新町駅御産物方取締役田中喜間八・宮崎忠兵衛→御内借御掛御役所 奥下「新町宿」	慶応4年辰4月	縦冊・1冊	ひ247-9

19 藩政／在方／浄福寺蓮根植付ほか願書／請書 郡奉行所

(田中村浄福寺境内田方御高地蓮根植付並びに鎮守金毘羅大門通付許可関係書類一括) 封筒一括		4点	ひ2
[田中村浄福寺境内田方御高地蓮根植付其上鎮守金毘羅大門通付度之旨右寺役代□代[]置[]申上納可仕旨御代官申出候付承済[]有之候様御代[]及差図候故[]請書絵図面共封](封筒) 菅沼九左衛門→ 朱書「つ」、「は印櫃ニ入」、虫損	文化9年申6月	封筒・1点	ひ2-1
田中村浄福寺伝右衛門請書[乍恐以口上書御請申上候御事](田中村浄福寺境内田方御高地蓮根植付並びに鎮守金毘羅大門通付許可のため高成上納承知につき) 田中村浄福寺伝右衛門／(奥印)名主伝十郎・組頭喜惣太・長百姓要左衛門→御代官所 裏打済	文化9年申6月	縦紙・1通	ひ2-2
田中村浄福寺伝右衛門願書(田中村田中村浄福寺境内田方御高地蓮根植付並びに鎮守金毘羅大門通付許可につき) 田中村浄福寺伝右衛門／(奥印)名主伝十郎・組頭喜惣太・長百姓要左衛門→御代官所 奥印部分のみ裏打済	文化9年申5月	縦継紙・1通	ひ2-3
(田中村浄福寺境内田方御高地蓮根植付地並びに鎮守金毘羅大門通付許可地絵図) 田中村浄福寺伝右衛門／(奥印)名主伝十郎・組頭喜惣太・長百姓要左衛門→ 裏打済	2月4日	鋪(350×470)・1点	ひ2-4

20 松代庁／財方／産物会所運営資金金策 計政局

(横浜にて引換金札一件関係書状一括) 紙縫一括 (紙縫) ひ6・2・3を一括		8点	ひ6
[金札3千両添状](封筒) 堤東京橋三(橘町三丁目 大黒屋)→信州仙石村大谷幸蔵様		紙縫・1点	ひ6-1
大黒屋駒吉書状(横浜にて亀善よりの3千両拝 借金送付等につき) 大黒屋駒吉→御主人様	6月26日	封筒・1点	ひ6-2-1
[無事大専用](封筒) (大谷)三作→大谷幸蔵様		横切継紙・1通	ひ6-2-2
大谷三作書状(横浜にて亀善より3千両借用金 送付等につき) (大谷)三作→丸山竹阮様・大谷幸 蔵様	6月25日	封筒・1点	ひ6-3-1
[御用答](封筒) 酒井市治→丸山竹阮様		横切継紙・1通	ひ6-3-2
酒井市治書状(蚕種紙仕入・引換金札一件につ き) (酒井)市治→丸山竹阮様	6月25日	封筒・1点	ひ6-4-1
(大谷三作書状綴)		横切継紙・1通	ひ6-4-2
大谷三作願書(横浜便報告並びに2千両拝借内 願につき) (大谷)三作→酒井市治様 端裏書「御 内々御願状」	6月13日	4点	ひ7
大谷三作申上書[乍恐以書面奉申上候](預り銭 258貫送付につき) (大谷)三作→酒井市治様 端裏書「銭添」	6月21日	横切継紙・1通	ひ7-1
大谷三作書状(横浜便なきにつき) (大谷)三作 →酒井市治様	(6月)20日	横切紙・1通	ひ7-2
大谷三作書状[乍恐以書面奉申上候](時借金千 両返済につき) (大谷)三作→酒井市治様	6月17日	横切紙・1通	ひ7-3
某書状(端裏書)[蘭五返金一条](返金のため生糸 5千両にて出荷願等につき) 一部下部破損、裏打 済	8月26日	横切紙・1通	ひ7-4
某伺書[羽尾村幸蔵へ御下ケ金伺之事](大谷幸蔵 蚕種仕入費不足のため御下ケ金借用の旨嘆願 につき) 破損甚大	10月19日	横切継紙・1通	ひ8
菊兵衛申上書(端裏書)[申上](為替金千両受取方 等につき) 菊兵衛→-	7月	横切紙・1通	ひ9
出納掛申上書(端裏書)[大谷幸蔵金札拝借之義二 付申上](上田半長瀬村への蚕種紙金商社為替 手形にては支障につき) 出納掛→- 破損大	5月	横切紙・1通	ひ10
宮嶋嘉織書状(為替金の受取方等につき) (宮嶋) 嘉織→(草間)一路様・(佐藤)為之進様 破損大、裏打済	7月16日	横切継紙・1通	ひ11
			ひ12

[御用](包紙) 牧野良平→草間一路様 ひ13-2の包紙	7月1日認	包紙・1点	ひ13-1
牧野良平書状(榊木宿にて大谷幸蔵と面会並びに金子用立の旨聴取につき) (牧野)良平→(草間)一路様	7月1日	横切継紙・1通	ひ13-2
出納掛申上書(端裏書)[大谷幸蔵生系代拝借上納方之儀ニ付申上](7千両取立の件上納金わずか等のため本人より取立の旨につき) 出納掛→ - 破損大、裏打済	4月	横切継紙・1通	ひ14
羽尾村仙石組大谷幸蔵願書[乍恐書取ヲ以申上候](相場問合せ・相場間のため鉛納入延引の件執成願につき) 羽尾村仙石組大谷幸蔵→酒井市治様・水野清石衛門様 虫損あり	(慶応4年)7月	豎半・1冊	ひ15

21 松代庁／財方／施策遂行費・旅費中内借 計政局

(内借証文綴 明治2年11月～明治3年6月)		19点	ひ246
石倉謙之進内借証文[覚](真綿買上代並びに目録附金として5両1分2朱受取につき) 石倉謙之進・綿貫謙蔵→岸善八殿	明治2年巳11月	堅切紙・1通	ひ246-1
寺内多宮内借証文[覚](京都表の飛脚手当並びに路銭として18両受取につき) 寺内多宮→岸善八殿	明治2年巳11月	堅紙・1通	ひ246-2
石倉謙之進内借証文[覚](御備御用にて5両3分受取につき) 石倉謙之進→岸善八殿	(明治2年)巳11月21日	横切紙・1通	ひ246-3
石倉謙之進中借証文[覚](目録御用にて3両3分受取につき) 石倉謙之進→岸善八殿	(明治2年)巳11月22日	横切紙・1通	ひ246-4
小崎貫兵衛内借証文[覚](西越角場普請に関して22両受取につき) 小崎貫兵衛→岡野敬一郎殿・岸善八殿	(明治2年)巳11月	横切紙・1通	ひ246-5
佐藤伊与之進内借証文[覚](新道普請に関して20両受取につき) 佐藤伊与之進→岡野敬一郎殿・岸善八殿	(明治2年)巳11月	横切紙・1通	ひ246-6
木内中内借証文[覚](御内用金として30両受取につき) 木内中→岸善八殿	(明治2年)巳11月	横切紙・1通	ひ246-7
佐藤伊与之進内借証文[覚](新道普請に関して50両受取につき) 佐藤伊与之進→岸善八殿	(明治2年)巳11月	横切紙・1通	ひ246-8
矢野倉謙一郎内借証文[覚](沓野村造諸物小作地年貢卯辰巳3年分16両3分2朱受取につき) 矢野倉謙一郎→岸善八殿	明治2年巳11月	横切紙・1通	ひ246-9
矢野倉謙一郎内借証文[覚](追通村硝石製入料の内10両受取につき) 矢野倉謙一郎→岡野敬一	明治2年巳11月	横切紙・1通	ひ246-10

21 松代庁／財方／施策遂行費・旅費中内借

郎殿・岸善八殿			
矢野倉謙一郎内借証文[覚](合葉製入料の内10両受取につき) 矢野倉謙一郎→岡野敬一郎殿・岸善八殿	明治2年巳11月	横切継紙・1通	ひ246-11
佐藤伊与之進内借証文[覚](文聡院石碑作製石工請負代金の内25両受取につき) 佐藤伊与之進→岡野敬一郎殿・岸善八殿	明治2年巳11月	横切継紙・1通	ひ246-12
矢野倉謙一郎内借証文[覚](焰硝入桶55半新規出来入料33両3朱受取につき) 矢野倉謙一郎→岸善八殿	(明治2年巳)11月23日	横切継紙・1通	ひ246-13
佐藤伊与之進内借証文[覚](文聡院葬式のための品々買上代金の内50両受取につき) 佐藤伊与之進→岡野敬一郎殿・岸善八殿	(明治2年)巳11月	横切継紙・1通	ひ246-14
佐藤伊与之進内借証文[覚](文聡院名碑作製名工請負代金の内20両受取につき) 佐藤伊与之進→岡野敬一郎殿・岸善八殿	(明治2年)巳11月	横切継紙・1通	ひ246-15
宮島嘉織内借証文[覚](飛脚路錢並びに手当金の内20両受取につき) 宮島嘉織→岡野敬一郎殿	明治2年巳12月	堅切紙・1通	ひ246-16
南沢甚之助内借証文[覚](おまさ・およし呉服物その他入料の内150両受取につき) 南沢甚之助→岡野敬一郎殿・岸善八殿	明治2年巳12月	堅継紙・1通	ひ246-17
草間一路内借証文[覚](藩用の上東京拜命のための品々入用100両受取につき) 草間一路→岸善八殿	明治3年午6月15日	堅継紙・1通	ひ246-18
小崎貫兵衛内借証文[覚](新道普請請負賃金の内50両受取につき) 小崎貫兵衛→岡野敬一郎殿・岸善八殿	(明治2年)巳12月朔日	横切継紙・1通	ひ246-19
関田荘助内借証文[覚](大坂表産物内用向品々入料200両内借につき) 関田荘助→野中喜左衛門殿・坂本齊助殿・丸山龍藏殿他2名	明治2年巳6月	堅紙・1通	ひ113
鈴木復一郎内借証文[覚](越州水原県へ出張囲金才覚金より150両内借につき) 鈴木復一郎→岡野敬一郎殿・岸善八殿 端裏書「明治二巳年十一月廿五日水原県へ出張ニ付 鈴木復一郎」	明治2年巳11月	堅紙・1通	ひ114
長谷川平次郎内借証文[証](出東のところ物価高騰にて出費のため50両内借につき) 長谷川平次郎→柘植彦六殿	(明治2年)巳12月	堅紙・1通	ひ115
宮入伝治内借証文[覚](中沢村等4ヶ村組合千曲川除御普請御入金につき) 宮入伝治→酒井市治殿・水野清右衛門殿	(明治3年)午5月	横切紙・1通	ひ252-9
八田五十司金銭受取証文[覚](牟礼宿関門入用96両につき) 八田五十司→酒井市治殿・水野清右衛門殿 端裏朱書「牟礼関門 八田五十司」	明治3年午5月19日	横切紙・1通	ひ252-10
近藤権内中借証文[覚](巳8月～12月中大病院入料15両につき) 近藤権内→佐川又八郎殿・水井市治	明治3年午7月	堅紙・1通	ひ253

殿・谷口大角殿他2名			
上田県管下小牧村願人手塚平十郎他一名願書(目岡善平出役中急場才覚金御下ケ中斷のため当惑のため手札150両内借願) 上田県管下小牧村願人手塚平十郎・当(松代県)御管下新地村山崎文太俣山崎善之助→松代県御役所	明治4年未12月29日	豎半・1冊	ひ117
(富永新平中借証文綴 明治4年11月26日) 紙縫で括る		2点	ひ265
(紙縫) ひ265を括る、下ケ札「未十一月分中借証文」付		1点	ひ265-1
富永新平中借証文[覚](長野縣へ打合せ諸官員出張の旅費30両につき) 富永新平→中島渡治殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月26日	豎紙・1通	ひ265-2
富永新平中借証文[覚](佐久郡野沢宿へ飛脚の者道中出張旅費2両2分につき) 富永新平→中島渡治殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月26日	豎紙・1通	ひ265-3
(中借証文綴 元治元年8月～12月)		62点	ひ269
(紙縫) ひ269一括、下ケ札「未九月分中借証文」付		紙縫・1点	ひ269-1
荒井伴之助中借証文[覚](8月25日出東京詰兵隊服替荷物他諸入用2両中借につき) 荒井伴之助→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月朔日	豎紙・1通	ひ269-2-1
成本治左衛門中借証文[覚](8月25日出東京詰兵隊服替荷物他諸入用2両中借につき) 成本治左衛門→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月2日	豎紙・1通	ひ269-2-2
春山喜平次中借証文[覚](去冬献上の初代金300両下ケ金代金の内へ中借につき) 春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月	豎紙・1通	ひ269-2-3
宮沢善治中借証文[覚](東京・横浜表において1万5千両借入金の内御用達へ返済金の内へ5千両中借につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月	豎紙・1通	ひ269-2-4
富永新平中借証文[覚](須坂六川長野県へ全国錢札代幣送付分の内へ296両余中借につき) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月	豎紙・1通	ひ269-2-5
田沢廉助中借証文[覚](井守太郎在東京中国元の月給7両2分につき) 田沢廉助→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月3日	豎紙・1通	ひ269-2-6
田沢連助他二名中借証文[覚](西村重郎去年正月～10月月給7両中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月3日	豎紙・1通	ひ269-2-7
田沢連助他二名中借証文[覚](去冬献上初米下ケ金350両中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太	明治4年未9月3日	豎紙・1通	ひ269-2-8

21 松代庁／財方／施策遂行費・旅費中内借

郎殿			
田沢廉助他二名中借証文[覚](小林大二郎正月～3月月給4両2分につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月2日	縦紙・1通	ひ269-2-9
半田亀作他一名中借証文[覚](佐久間恪次郎在東京中拝借金山田秋巒10両拝借につき) 半田亀作→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月3日	縦紙・1通	ひ269-2-10
玉井浅之進中借証文[覚](去午年11月～当未2月中御馬時料品々入料111両余中借につき) 玉井浅之進→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月5日	縦紙・1通	ひ269-2-11
矢野唯見中借証文[覚](犀口下堰水門建替等入料50両につき) 矢野唯見→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月5日	縦紙・1通	ひ269-2-12
矢野唯見中借証文[覚](相野島村千曲川川除御普請入用50両中借につき) 矢野唯見→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月	縦紙・1通	ひ269-2-13
田沢廉助他二名中借証文[覚](献上初御下ヶ代金の内390両中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・野本力太郎→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月5日	縦紙・1通	ひ269-2-14
矢野唯見中借証文[覚](普請方入料材木小網・西条両御林角取柚代金12両中借につき) 矢野唯見→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月7日	縦紙・1通	ひ269-2-15
飯島与作中借証文[覚](雨宮山王・白鳥大明神県祭の節両社初穂代金1両中借につき) 飯島与作→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月7日	縦紙・1通	ひ269-2-16
飯島与作中借証文[覚](12月中品々入料50両中借につき) 飯島与作→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	(明治4年)未9月7日	縦紙・1通	ひ269-2-17
宮入半之丞中借証文[覚](12月中用度方御入料中100両中借につき) 宮入半之丞→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月7日	縦紙・1通	ひ269-2-18
宮入半之丞中借証文[覚](去年12月中御台所臨時入料100両中借につき) 宮入半之丞→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月7日	縦紙・1通	ひ269-2-19
富永新平中借証文[覚](新地村山崎善之助手寄をもって上田管下より借入金利足3ヶ月分94両余中借につき) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月8日	縦紙・1通	ひ269-2-20
田沢廉助他二名中借証文[覚](上々様方9月分月割の内206両中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・野本力太郎→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月9日	縦紙・1通	ひ269-2-21
田沢廉助他二名中借証文[覚](須坂・六川両藩	明治4年未9月11日	縦紙・1通	ひ269-2-22

へ内用拜命のため進物代等2両3分につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳 嵩広馬殿・野本力太郎殿			
田沢廉助他二名中借証文[覚](貞松院様・真昭 院様午年賄料200両中借につき) 田沢廉助・入 弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野 本力太郎殿	明治4年未9月11日	縦紙・1通	ひ269-2-23
宮入半之丞他一名中借証文[覚](8月25日出東 京詰兵隊服替荷物他諸入用24両中借につき) 宮入半之丞・阪西広見→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野 本力太郎殿	明治4年未9月11日	縦紙・1通	ひ269-2-24
富永新平中借証文[覚](横浜にて借入金返済送 金為替糸荷代料商人共下ケ金小野善四郎へ 送付分6千両中借につき) 富永新平→中島渡浪 殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月11日	縦紙・1通	ひ269-2-25
堀田荘作中借証文[覚](北山藤三郎親類拝借金 20両中借につき) 堀田荘作→中島渡浪殿・徳嵩 広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月2日	縦紙・1通	ひ269-2-26
菅沼柳三中借証文[覚](ミニール銃入料73匁に つき) 菅沼柳三→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力 太郎殿	明治4年未9月13日	縦紙・1通	ひ269-2-27
田沢廉助他二名中借証文[覚](堀井泉蔵在東京 中国元の月給11両中借につき) 田沢廉助・入 弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野 本力太郎殿	明治4年未9月17日	縦紙・1通	ひ269-2-28
田沢廉助他二名中借証文[覚](足軽佐藤弥兵衛 他7人小銃等取扱いの節手当金4両中借につ き) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪 殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月17日	縦紙・1通	ひ269-2-29
田沢廉助他二名中借証文[覚](御召馬飼料8月 分家禄の内より5両中借につき) 田沢廉助・入 弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野 本力太郎殿	明治4年未9月17日	縦紙・1通	ひ269-2-30
田沢廉助他二名中借証文[覚](賢察方加役・司 金泊助勤務手当31両余中借につき) 田沢廉 助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬 殿・野本力太郎殿	明治4年未9月17日	縦紙・1通	ひ269-2-31
田沢廉助他二名中借証文[覚](正月～3月分議 員手当金160両余中借につき) 田沢廉助・入 弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野 本力太郎殿	明治4年未9月17日	縦紙・1通	ひ269-2-32
宮入半之丞中借証文[覚](午年中御用紙買上代 70両余中借につき) 宮入半之丞→中島渡浪殿・ 徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月17日	縦紙・1通	ひ269-2-33
入弥左衛門中借証文[覚](帰京の供向品々手当 金267両余中借につき) 入弥左衛門→中島渡浪	明治4年未9月18日	縦紙・1通	ひ269-2-34

2 1 松代庁／財方／施策遂行費・旅費中内借

殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿			
菅沼柳三中借証文[覚](膳塗・官入イボ等入料10両2分中借につき) 菅沼柳三→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月19日	縦紙・1通	ひ269-2-35
田沢廉助他二名中借証文[覚](真田幸民御召馬9月分飼料6両中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月19日	縦紙・1通	ひ269-2-36
田沢廉助他二名中借証文[覚](轟文助上東京詰初代85両余中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月19日	縦紙・1通	ひ269-2-37
荒井伴之助中借証文[覚](監督方御用物東京表へ送付駄賃1両1分につき) 荒井伴之助→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月19日	縦紙・1通	ひ269-2-38
矢野唯見中借証文[覚](四ツ屋・丹波島村等犀川川除普請入用200両中借につき) 矢野唯見→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月19日	縦紙・1通	ひ269-2-39
田沢廉助他二名中借証文[覚](大熊薫在東京中職録40両中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月19日	縦紙・1通	ひ269-2-40
田沢廉助他二名中借証文[覚](真田幸民帰城のため引当金のうち家禄代737両余中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月19日	縦紙・1通	ひ269-2-41
青山喜平次中借証文[覚](真田幸民荷物賃金を家禄のうちより476貫余余につき) 青山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月20日	縦紙・1通	ひ269-2-42
河原理助中借証文[覚](御用金20両余中借につき) 河原理助→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月20日	横切紙・1通	ひ269-2-43
半田亀作他一名中借証文[覚](久保三郎上在京のため拝借金20両中借につき) 半田亀作・堀田莊作→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月23日	縦紙・1通	ひ269-2-44
春日栄作中借証文[覚](村々焼失並びに居宅潰人別手当金24両2分中借につき) 春日栄作→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月24日	縦紙・1通	ひ269-2-45
田沢廉助他二名中借証文[覚](山崎藤太弾薬製造手当金3両2分中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月25日	縦紙・1通	ひ269-2-46
田沢廉助他二名中借証文[覚](舞鶴山祭礼入料26両2分余中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月25日	縦紙・1通	ひ269-2-47
田沢廉助他一名中借証文[覚](真田幸民御召馬	明治4年未9月27日	縦紙・1通	ひ269-2-48

鉄沓代等家禄の内より1両余中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿			
田沢廉助他一名中借証文[覚](久保三郎上東京のため手当金39両余中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月27日	縦紙・1通	ひ269-2-49
田沢廉助他一名中借証文[覚](真田幸民御跡荷道中人足賃銭57両中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月27日	縦紙・1通	ひ269-2-50
竹内多吉中借証文[覚](居宅潰並びに住居除の者手当金3両2分中借につき) 竹内多吉→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月28日	縦紙・1通	ひ269-2-51
田沢廉助他一名中借証文[覚](真田幸民帰京のため供の者宿・弁当代等1両余中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月28日	縦紙・1通	ひ269-2-52
宮入半之丞中借証文[覚](弾正台・諸官員滞留中入料230両中借につき) 宮入半之丞→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月28日	縦紙・1通	ひ269-2-53
宮入半之丞中借証文[覚](用度方入料の内50両中借につき) 宮入半之丞→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月28日	縦紙・1通	ひ269-2-54
宮入半之丞中借証文[覚](台所入料47両余中借につき) 宮入半之丞→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月28日	縦紙・1通	ひ269-2-55
某中借証文[覚](旧冬藩中より献上金の内半金下賜金3千100両余中借につき) 中島渡浪・徳嵩広馬・野本力太郎→	明治4年未9月29日	縦紙・1通	ひ269-2-56
前島有年中借証文[覚](在京都品々入料313両余中借につき) 前島有年→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月晦日	縦紙・1通	ひ269-2-57
田沢廉助他一名中借証文[覚](前島有年・玉井浅之進上京手当金等187両中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月晦日	縦紙・1通	ひ269-2-58
田沢廉助他二名中借証文[覚](職禄1千659両余中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月晦日	縦紙・1通	ひ269-2-59
宮入半之丞中借証文[覚](白袖3疋買上代15両中借につき) 宮入半之丞・阪西広見→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月30日	縦紙・1通	ひ269-2-60
富永新平中借証文[覚](高嶋県へ全国銭札代幣運送代金400両中借につき) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月晦日	縦紙・1通	ひ269-2-61
(中借証文綴 明治4年10月～11月) 紙縫で上巻		5点	ひ270

21 松代庁／財方／施策遂行費・旅費中内借

(札付紙繕) 札上書「未十月中借証文」		紙繕・1点	ひ270-1
矢野唯見中借証文[覚](逃亡出役入料官札5両中借につき) 矢野唯見→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 金額右上「新」	明治4年辛未11月7日	縦紙・1通	ひ270-2-1
田沢廉助他二名中借証文[覚](学政・兵政・元議員4月分職禄526両余中借につき) 田沢廉助・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 金額右上「古」	明治4年未10月7日	縦紙・1通	ひ270-2-2
矢野唯見中借証文[覚](飯山管下上今井村千曲川堀川一件の節土木手1人出役賄料10両中借につき) 矢野唯見→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 金額右上「新」	明治4年未10月	縦紙・1通	ひ270-2-3
富永新平中借証文[覚](借入金の件で水野清右衛門出雲崎出張の旅費等25両中借につき) 富永新平→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 金額右上「古」	明治4年未10月28日	縦紙・1通	ひ270-2-4
(中借証文等級 明治5年正月～3月)		10点	ひ254
河原理助中借証文[覚](内用金5両につき) 河原理助→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	(明治5年)壬申正月20日	横切紙・1通	ひ254-1
岸田総雄他三名中借証文[覚](御賞典目録480両につき) 岸田総雄・田沢廉助・入弥右衛門他1名→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年申正月25日	縦紙・1通	ひ254-2
倉田三之丞中借証文[記](国役御普請入料大蔵省より御下ケ金737両3分のうち50両につき) 倉田三之丞→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年壬申正月	縦紙・1通	ひ254-3
田沢廉助他一名中借証文[覚](家禄の内163両余につき) 田沢廉助・春山喜平次→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年申2月21日	縦紙・1通	ひ254-4
三井芳治中借証文[覚](林権大丞殿他中町出張入料435両余につき) 三井芳治／(奥書)矢野唯見→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年申2月23日	縦紙・1通	ひ254-5
田中増治中借証文[覚](明治4年舞鶴山御社入用金の内21両余につき) 田中増治→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年申3月	縦紙・1通	ひ254-6
岸田総雄他一名中借証文[覚](養老典扶持代868両余につき) 岸田総雄・春山喜平次→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年壬申2月28日	縦紙・1通	ひ254-7
岸田総雄他一名中借証文[覚](養老典扶持代692両2分余につき) 岸田総雄・春山喜平次→中島渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年壬申2月28日	縦紙・1通	ひ254-8
岸田総雄他一名中借証文[覚](養老典扶持代119両余につき) 岸田総雄・春山喜平次→中島渡	明治5年壬申2月28日	縦紙・1通	ひ254-9

浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり			
岸田総雄他一名中借証文[覚](養老典扶持代414両2分につき) 岸田総雄・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年壬申2月28日	縦紙・1通	ひ254-10
宮原有三畏他一名中借証文[覚](囚人7人護送のなわ・取り付添の旅費10両余につき) 宮原有三畏→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	(明治5年)申3月8日	横切紙・1通	ひ254-11
春日栄作中借証文[覚](御用のため2両につき) 春日栄作/(奥書)齊藤[]→齊藤善蔵殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿 欠損大、裏打済	万延2年酉3月	縦紙・1通	ひ255
(中借金関係書類綴 明治3年6月) 貼込一括		2点	ひ256
用度司伺書(端裏書)[御下金之義](三等へ下ケ金願につき) 用度司→	(明治3年)6月14日	切紙・1通	ひ256-1
相沢龍太郎中借証文[覚](斜子1疋買上代金1分につき) 相沢龍太郎→佐川又八郎殿・水井市治殿・谷口大角殿他2名	明治3年午6月	縦紙・1通	ひ256-2
相沢龍太郎中借証文[覚](7月から9月まで書記筆墨代24両中借につき) 相沢龍太郎→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治3年午10月	縦紙・1通	ひ257

22 松代庁／在方／財方所管金より資金内借 計政局

(借用証文一括 明治3年12月) 紙綴一括、裏打済		4点	ひ180
富岡良左衛門別段拝借証文(焼亡のため才覚金30両受取につき) 富岡良左衛門・代判青山喜平次→水野清右衛門殿・片岡善平殿・駒村佐十郎殿	明治3年午12月	横切紙・1通	ひ180-1
青山喜平次別段拝借証文(村々上納金支障並びに才覚金返却困難のため別段才覚金200両支給・受取につき) 青山喜平次→水野清右衛門殿・片岡善平殿・駒村佐十郎殿	明治3年午12月	横切紙・1通	ひ180-2
春日栄吉別段拝借証文[覚](村方上納金支障並びに才覚金返却困難のため別段才覚金60両支給・受取につき) 春日栄吉→水野清右衛門殿・片岡善平殿・駒村佐十郎殿	明治3年午12月26日	横切紙・1通	ひ180-3
声極恒太郎内借証文(才覚金の内100両内借金受取につき) 声極恒太郎→水野清右衛門殿・駒村佐十郎殿	(明治3年)庚午12月24日	横切紙・1通	ひ180-4
某用状[覚](借入金元利取調書) 181-1・2は巻込一括		横切紙・1通	ひ181-1
東江部村山田庄左衛門金銭受取証文[覚](御用達金受取につき) 東江部村山田庄左衛門→松代	慶応3年卯12月	横切紙・1通	ひ181-2

2.2 松代庁／在方／財方所管金より資金内借

藩御勘定所 181-1・2は巻込一括			
御金掛内々伺書(端裏書)[御用達金を替金等御下ケ金之義ニ付伺](生糸繭出荷の引当金差し支えにつき) 御金掛→-	5月	横切継紙・1通	ひ182
某用状(端裏書)[辰暮江戸御借入利足調] 端裏書「坂本より申来ル」		切紙・1通	ひ183-1
某用状(端裏書)[辰暮江府御利足之分]		横切紙・1通	ひ183-2
[覚](御用達金下ケ渡支障のため貸付金100両受取につき) 増洋儀介→水野清右衛門殿・月岡谷平殿・駒村佐十郎殿	(明治3年)庚午12月16日	横切継紙・1通	ひ184
出納掛申上書(端裏書)[上生坂村平林文五右衛門より御借入金之儀ニ付申上](煙草仕入元株消失等のため至急借入金返済につき) 出納掛→-	12月	横切継紙・1通	ひ185
岡野敬一郎金銭受取証文[覚](差掛り入用のため金札500両受取につき) 岡野敬一郎→-	5月1日	横切紙・1通	ひ186
(借入金関係書類一括)		4点	ひ187
(紙縫)		紙縫・1点	ひ187-1
某用状(端裏書)[鈴木仙三郎より御借入金元利等取調](月割分利足等につき) 下ケ札脱		横切継紙・1通	ひ187-2
鈴木文之助願書[覚](元利金の新規証文作成願につき) 鈴木文之助→御掛御役人衆中様 下ケ札あり、端裏書あり	辰3月	横切継紙・1通	ひ187-3
嘉右衛門用状(仙之助実家の経済状態等につき) 嘉右衛門→(草間)一路様・(佐藤)為之進様	6月13日	横切継紙・1通	ひ187-4
歳寄他一名申上書[口上覚](臨時借入金下渡し願につき) 歳寄・検断→- 裏打済	5月	横切紙・1通	ひ188
出納掛申上書(端裏書)[矢代村安兵衛え利金御下ケ金之儀ニ付申上](上納金納入につき) 出納掛→-	7月	横切継紙・1通	ひ189
出納掛申上書(端裏書)[越後田端村熊木貞左衛門え御返済金之義申上](純金にて千両返済願等につき) 出納掛→- 後欠、裏打済	11月29日	横切継紙・1通	ひ190
某申上書(議員中借入金調査未提出ありのため沙汰願につき)	2月8日	横切紙・1通	ひ191
(御下ケ金関係書類一括) 紙縫一括		6点	ひ192
(紙縫)		紙縫・1点	ひ192-1
出納掛伺書(端裏書)[中込村小林伝治郎等え利足御下ケ之義申上](元金据置きにて利足下渡しにつき) 出納掛→-	2月19日	横切継紙・1通	ひ192-2
岡野敬一郎内々申上(新規借入先探索につき)(岡野)敬一郎→(富永)新平様	3月23日	横切継紙・1通	ひ192-3
岡野敬一郎用状(腰痛のため見合願につき)	18日	切紙・1通	ひ192-4

(岡野)敬一郎→(富永)新平様 端裏書「検分献金中取周之当」			
某用状(元利共拝借初勘定書)		横切紙・1通	ひ192-5
某用状(上平村御林至急才覚金千両関係者名面書)		切紙・1通	ひ192-6
何町誰印願書雛形[乍恐以書付奉願上候](御用達金返御製造手形にて返済願につき) 何町誰印→御勘定所御月御掛御役所 端裏書「御山紙堅書ニ認」	明治2年巳9月	横切継紙・1通	ひ193
某願書(借入金7千610両返済延引の件預所へ取計い願につき)		横切継紙・1通	ひ194
土屋直吉他一名願書(酒造業者4名酒造詰込入用多く借入金返済等支障のため借入金月割金の内より御下ケ金取成し願につき) 土屋直吉・弓井甚二郎→水野清右衛門様・月岡善平様	(明治3年)閏10月20日	横切継紙・1通	ひ195
柳沢一郎書状(才覚金延期並びに下ケ金願執成しの件面会了承につき) 柳沢一郎→酒井市治様・半田亀作様	6月8日	横切紙・1通	ひ196
宮沢善治内々歎願書(端裏書)[御内々奉歎願候](御用達金下げ渡し成り難きため時借願につき) 宮沢善治→ -	12月9日	横切継紙・1通	ひ197
久保田新兵衛書状(返金下ケ金願につき) 久保田新兵衛→酒井市治様・水野清右衛門様・鈴木富治様	11月27日	横切継紙・1通	ひ198
出納掛伺書并計政副主事貼紙(端裏書)[田町伊藤源太夫え利足御下ケ等之儀伺](利金・扶持代102両余につき) 出納掛→(計政局)出納掛 巻上貼紙2枚	4月29日	横切継紙・1通	ひ199
計政副主事伺書(端裏書)[柏原宿中村兵左衛門御用達金御下金義伺] 計政副主事→ -		横切継紙・1通	ひ200
酒井市治用状[覚](預所借入金等4件回送願につき) 酒井(市治)→水野(清右衛門)様	7月11日	横切継紙・1通	ひ201
出納掛申上書(端裏書)[須坂町田中新十郎え御返済金之儀申上](勿金48両金札に換金願につき) 出納掛→ -	11月4日	横切紙・1通	ひ202
某用状[覚](五分利附並びに村方より借入等取調につき)		横切継紙・1通	ひ203
市政副主事申上書(端裏書)[紺屋町飯嶋新兵衛等御下金願之儀申上](蘭仕入代金支障のため下ケ金支給願につき) 市政副主事→ -	5月24日	横切紙・1通	ひ204
前島有年内密申上書[御内密申上](金200両御用達金下渡し願につき) 前島有年→ -		横切紙・1通	ひ205
計監申上書(端裏書)[民事方御中借之儀ニ付申上](御定人足賃中借了承願につき) 計監→ -	5月	横切継紙・1通	ひ206
[覚](御用達金等勘定書)		横切継紙・1通	ひ207

23 松代庁／財方／善光寺より借入金

小田切為之助他二名申上書(才覚金下ケ金の件につき) 小田切為之助・牧新七・小田切禄三郎→野中喜左衛門様・酒井市治様・水野清左衛門様		横切継紙・1通	ひ208
計政副主事申上書(端裏書)[紺屋町飯嶋新兵衛等御下ケ金願之儀ニ付申上](御用達金の下渡の申請了解願につき) 計政副主事→-	5月	横切紙・1通	ひ209
柳遊亀尾伺書(端裏書)[去々辰三月中御借入金之儀伺](司金局への預け金引き戻し中借・上納残金を本上納の旨達願につき) 柳遊亀尾→-	10月	横切継紙・1通	ひ210
計政副主事伺書(端裏書)[御借入金之義ニ付伺](保字小判封金を引当として太政官札借入につき) 計政副主事→- 下ケ札2点あり、うち1点剥離		横切継紙・1通	ひ211
三井一郎左衛門他一名申上書(臨時才覚金御下ケ願につき) 三井一郎左衛門・七尾直吉→水野清右衛門様	7月	横切継紙・1通	ひ212
田沢廉助他一名内々願書(原家権右衛門へ下ケ金願につき) 田沢廉助・鈴木富治→-	4月	横切継紙・1通	ひ213
高田幾太他一名才覚金受取証文写[覚](原権右衛門内用のため才覚金100両と150両受取証文二通分写) 高田幾太・竹村金吾→田沢廉助殿 下ケ札付、ひ213の関連文書	(安政6年末11月)	横切継紙・1通	ひ214
善治用状(端裏書)[五分御借入取り□利足渡帳引渡ニ付差引書](伊藤一学才覚金返済取計願につき) (宮沢)善治→(半田)亀作様	(明治2年)巳11月25日	横切継紙・1通	ひ215
市政副主事申上書[新馬喰町喜四郎等御下ケ金願之義申上](商売等差支えのため御用達御下ケ金願につき) 市政副主事→- 下ケ札付、端裏書「北沢冠岳」	6月3日	横切継紙・1通	ひ221

23 松代庁／財方／善光寺より借入金 計政局

某用状[覚](借入金利足勘定書) 袖破損	(明治3年)	横切継紙・1通	ひ217
某用状(端裏書)[御見合](借入金利足差引勘定書)		横切継紙・1通	ひ218
(善光寺借入金一件書類一括) 紙縫一括		3点	ひ219
(紙縫)		1点	ひ219-1
計政副主事申上書[申上](善光寺より借入金 of 利足返済依頼につき) 計政副主事→-	12月(25日)	横切紙・1通	ひ219-2
某用状(元利金1千29両差引勘定書)		切紙・1通	ひ219-3

24 松代庁／財方／町方御用達金・全国通用錢札引替 計政局

計政副主事申上書(端裏書)[伊勢町名左衛門御用達金之儀ニ付申上](御用達金御下げの件再嘆願につき) 計政副主事→-	12月(25日出)	横切継紙・1通	ひ224
某伺書(端裏書)[重左衛門え御返金事](借入金返済難渋にて御用差仕のため返済金の内元金・利金御用達金より下げ渡し願につき)	12月	横切継紙・1通	ひ225
出納懸申上書(端裏書)[須坂出入牧新七より御借入之儀ニ付申上](生糸購入金差支えのため借入金の内1両返済の件考慮願につき) 出納懸→ - 裏打済	12月	横切継紙・1通	ひ226
(全国通用錢札引替関係書類綴)		2点	ひ227
出納懸申上書(端裏書)[諸向御払才覚金御返済等之儀ニ付申上](全国通用錢札に引替の上支払につき) 出納懸→- 裏打済	12月(7日)	横切継紙・1通	ひ227-1
計政副主事用状(諸向才覚支配全国通用錢札引替金4千500両のみにつき) 計政副主事→-		横切紙・1通	ひ227-2
出納掛申上書(端裏書)[御用達金御返済義御尋ニ付申上](円右衛門御用金1千両調達のため御用達金返済につき) 出納掛→- 虫損大	12月11日	横切継紙・1通	ひ228
(御料所打沢村友左衛門御用達金支給関係書類綴)		2点	ひ229
御借入金掛申上書并計監答書貼紙(端裏書)[御料所打沢村友左衛門御用達金御下ケ金之儀ニ付申上](家内物入りにて難渋のため御用達金御下げ願につき並びに異存なき旨) 御借入金掛→-	12月	横切継紙・1通	ひ229-1
坂本齊助願書(端裏書)[口上認取](御料所打沢村友左衛家内物入りにて難渋のため御用達金御下げ願につき) 坂本齊助→御掛中様	12月25日	横切継紙・1通	ひ229-2
出納掛申上書(端裏書)[青柳増太郎御下ケ金之儀ニ付申上](亡父病氣療養の上死去にて入増難渋のため借入金御下げ願につき) 出納掛→-	12月	横切継紙・1通	ひ230

25 元松代庁／政務／施策遂行費・旅費中借 元計政局

(中借証文綴 明治4年10月～明治6年11月)		183点	ひ271
中沢義市中借証文[覚](土木手3人諸御林へ出)	明治5年申6月	縦紙・1通	ひ271-1

25 元松代庁／政務／施策遂行費・旅費中借

役の賄料7両中借につき) 中沢義市→佐藤伊与之進殿			
岸田総雄他一名中借証文[覚](御賞典500両中借につき) 岸田総雄・入弥左衛門→佐藤伊与之進殿	明治5年壬申4月	縦紙・1通	ひ271-2
岸田総雄他三名中借証文[覚](養老典扶持代350両中借につき) 岸田総雄・田沢広助・入弥左衛門他1名→佐藤伊与之進殿	明治5年壬申4月	縦紙・1通	ひ271-3
岸田総雄他一名中借証文[覚](明治4年12月分御賞典355両中借につき) 岸田総雄・入弥左衛門他1名→佐藤伊与之進殿	明治5年壬申4月	縦紙・1通	ひ271-4
馬場広人中借証文[覚](履歴書作成者への手当金6両2分中借につき) 馬場広人→佐藤伊与之進殿	明治5年申6月	縦紙・1通	ひ271-5
竹内藤右衛門中借証文[覚](長野県出張所への用状運搬人賃銭960匁中借につき) 竹内藤右衛門→佐藤伊与之進殿	明治5年壬申4月	縦紙・1通	ひ271-6
岸田総雄他一名中借証文[覚](明治4年12月分賞典424両中借につき) 岸田総雄・入弥左衛門→佐藤伊与之進殿	(明治5年)壬申4月20日	縦紙・1通	ひ271-7
岸田総雄他一名中借証文[覚](明治4年12月分賞典500両中借につき) 岸田総雄・入弥左衛門→佐藤伊与之進殿	明治5年壬申4月	縦紙・1通	ひ271-8
岸田総雄他一名中借証文[覚](明治4年12月分賞典錢150貫文中借につき) 岸田総雄・入弥左衛門→佐藤伊与之進殿	明治5年壬申4月	縦紙・1通	ひ271-9
岸田総雄他一名中借証文[覚](明治4年12月分真田幸民賞典25両中借につき) 岸田総雄・入弥左衛門→佐藤伊与之進殿	明治5年壬申4月	縦紙・1通	ひ271-10
春山喜平次中借証文[覚](明治4年官給25両中借につき) 春山喜平次→佐藤伊与之進殿	明治5年壬申7月	縦紙・1通	ひ271-11
富永新平中借証文[覚](相沢龍太郎年取松本より借入返済金27両中借につき) 富永新平→佐藤則通殿	明治5年8月	縦紙・1通	ひ271-12
岸田総雄他二名中借証文[覚](明治4年賞典1千141両中借につき) 岸田総雄・入弥左右衛門・入弥左衛門→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿 袖下書「司金口」、帳外れ	明治5年申正月	縦紙・1通	ひ271-13
岸田総雄他二名中借証文[覚](明治4年7月分賞典1千871両中借につき) 岸田総雄・田沢廉助・入弥左衛門他1名→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未12月	縦紙・1通	ひ271-14
春山喜平次中借証文[覚](明治4年7月分足軽小頭賞典1千280両中借につき) 春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治5年申正月	縦紙・1通	ひ271-15

矢野唯見中借証文[覚](長野県へ探索捕亡出役3両中借につき) 矢野唯見→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	(明治5年)申正月11日	縦紙・1通	ひ271-16
岸田総雄他二名中借証文[覚](明治4年12月中賞典1千両中借につき) 岸田総雄・入弥左衛門・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月	縦紙・1通	ひ271-17
中島波之助中借証文[覚](元朱印社寺拜見分廻村昼泊賄料10両中借につき) 中島波之助→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月	縦紙・1通	ひ271-18
中沢義市中借証文[覚](犀川除入料銭の足金35両中借につき) 中沢義市→駒村佐十郎殿	(明治5年)壬申3月20日	横切継紙・1通	ひ271-19
宮入半之丞他一名中借証文[覚](明治4年10～12筆墨料59両中借につき) 宮入半之丞・阪西広晃→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申2月	縦紙・1通	ひ271-20
倉田三之丞他一名中借証文[覚](明治4年大安寺村等居宅焼失者下ヶ金53両2分につき) 倉田三之丞・野中喜左衛門→佐藤伊予之進殿 倉田は御用のため無印	明治5年申5月	縦紙・1通	ひ271-21
倉田三之丞他一名中借証文[覚](瀬脇村居宅焼失の者借入金15両余につき) 倉田三之丞・野中喜左衛門→佐藤伊予之進殿	明治5年申5月	縦紙・1通	ひ271-22
玉井繁之助他一名中借証文[覚](元朱印除地改め廻村の節昼泊賄料12両中借につき) 玉井繁之助・野中直之助→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月	縦紙・1通	ひ271-23
富永新平中借証文[覚](一色三郎右衛門手当渡しの分10両中借につき) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	(明治4年)辛未正月17日	縦紙・1通	ひ271-24
富永新平中借証文[覚](養老典200両中借につき) 富永新平→佐藤則通殿 日付あり	明治5年壬申	縦紙・1通	ひ271-25
富永新平中借証文[記](御賞典石代395両中借につき) 富永新平→佐藤則通殿	明治5年4月	縦紙・1通	ひ271-26
石倉藤右衛門中借証文[記](貞松院賞典30両中借につき) 石倉藤右衛門→佐藤伊予之進殿	明治5年壬申4月9日	縦紙・1通	ひ271-27
岸田総雄他一名中借証文[覚](養老典扶持代金385両中借につき) 岸田総雄・春山喜平次→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申3月	縦紙・1通	ひ271-28
半田亀作他一名中借証文[覚](栗木村よりの借入金返済金535両中借につき) 半田亀作・堀田莊作→佐藤伊予之進殿	明治5年申4月	縦紙・1通	ひ271-29
矢野唯見中借証文[覚](犀川普請入料200両中借につき) 矢野唯見→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未12月	縦紙・1通	ひ271-30
半田亀作他一名中借証文[覚](栗林村より借入	明治5年申4月	縦紙・1通	ひ271-31